

2024 年 12 月 3 日

## 2024 年度「市民防災・減災活動公募助成」事業実施報告書

団体名 南大沢4丁目15番地自治会

代表者・役職名 氏名 柳澤重男・会長

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

災害発生時に団地で飲料水を確保するモデルケースの確立

### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

都営団地の一般的な自治会として1975年7月に設立しました。約300世帯500人の住民から成り、建設からまもなく40年になろうとしており、住民の高齢化が最大の問題となりつつあります。そのために、高齢者対策として各種サークル活動を実施するとともに、若年層のための

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

東京などの大都市で大規模災害が発生した場合、救助の手がいつ差し伸べられるか全く未知数であると思われ、かなりの長期間にわたって自分たちの手で飲料水や食品を調達しなければならない事態に備える必要があります。そこで、1か月以上にわたるかもしれない断水に備え、防火用水や水道本管、あるいは学校のプール、池など身近な水源から取水し、8~10世帯に1本用意する簡易式浄水器(最大5000tまでの浄水能力)を使って飲用に供することができる態勢を調えます。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

団地内にある防火水槽(推定水量40t)から実際にバケツで取水し、簡易浄水器を通して飲用に供することができるようにします。また、長期間断水時に備え、最も良好な水質が期待できる水道管残水を汲み上げる訓練を実施します。ただし、実際に断水していない水道管から取水するのは、大きな水圧がかかっていることから大変危険ということで、消防署が用意してくれた模擬装置を使用しての訓練となります。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

防火水槽には雨水や落ち葉などが混じっており、さらにはここ40年間、放水訓練で使用したわずかな量を補充しただけで、ひと目見ただけで極めて悪い水質状態にあり、訓練参加者からも驚きの声が上がったが、それが小さな浄化器を通すと無色透明に変わり、「これなら最悪の状況に陥っていれば飲めなくはない」という声が多く聞かれ、それに伴って安堵の様子が見られた。  
水道管の残水を取る模擬訓練については、「そんなところにも水があるのだ」という新たな驚きが見られた。  
実際に各家庭で備蓄できる飲料水には限りがあるので、とくに備蓄意識が高くない、あるいは経済的に備蓄が難しい住民に対してある程度の安心感を与えることができた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

浄化に供する水として、「新鮮さ」が極めて重要であることが確認され、毎年入れ替えている学校のプール水に加え、雨水の利用が提案されました。屋根(屋上面積)が大きい集合住宅では雨樋から流出している水量は、とくに降雨期には膨大なものとなります。そこで、雨樋末端に接続した据え置き式のタンク(容量数百リットル)に貯蔵し、平時は花壇の水遣りなどに用い、非常時には飲料水の水源とする「ローリングストック」の応用により、住民の命の水を守るようにしていければと考えています。なお、希望する各家庭のベランダに、200～300リットル程度の小型雨水貯水タンクを設置することも検討していくことになりました。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

2024年

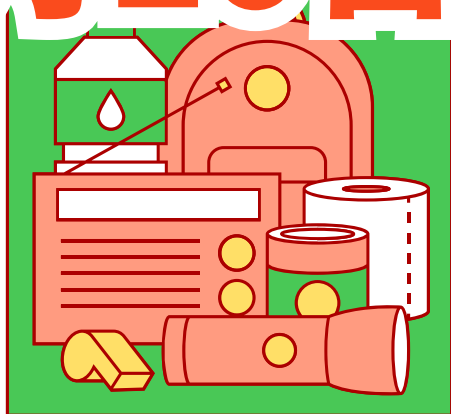
# 防災訓練

**完全断水時、飲料水は何日分ありますか？**

1人当たり1日3リットルが必要



**9月29日(日曜日)**



**午後1時45分 集会所前庭に集合**

**①消火栓からの放水訓練**

**②スタンドパイプを使った取水訓練**

**③防火水槽と浄化装置で飲料水生成**

(①②は2号棟東側ブロック公園にて実施予定)

**南大沢4丁目15番地自治会&自主防災会**